

松中だより 3月号

令和5年2月28日 京都市立松原中学校

文責 笠原光徳

2月は逃げる、3月は去ると言われるように、2月があっという間に過ぎ、3月に入りました。令和4年度も残すところ、あと1ヶ月です。

3年生は15日に卒業式を迎え、それぞれの進路先に向かう準備期間となります。新ステージでスムーズに進めるようにしっかり準備して欲しいと思います。がんばってください

1, 2年生は、4月からそれぞれ学校での役割が変わってきます。2年生は最高学年となり、学校を引っ張ってもらわなければなりません。後輩の良き見本となり、あこがれの存在になってほしいと思います。1年生は、2年生として先輩のいいところをよく見て、先輩達にしっかりついていってほしいと思います。また、新入生という後輩ができるので優しく面倒をみてやって欲しいと思います。

そして、新入生も含めて、みんなで協力し居心地の良い学校を作っていきましょう。



3月の予定

日	曜	行事予定
1	水	評議専門委員会/ALT 来校
2	木	公立中期一括出願 ALT 来校/キッズパーク
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	公立中期一括交付
7	火	3年公立中期選抜前日指導
8	水	公立中期選抜
9	木	3年生送る会
10	金	1年6限性教育学習/預り金振替日
11	土	
12	日	
13	月	3年球技大会/学校保健委員会
14	火	卒業式予行
15	水	卒業証書授与式
16	木	
17	金	公立中期選抜合格発表
18	土	
19	日	
20	月	修了式/油引き
21	火	春分の日
22	水	
23	木	(小学校卒業式)
24	金	公立後期選抜/異動の発表 14:00
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	後期選抜合格発表
29	水	
30	木	離任式
31	金	

□「借りても、しっかり返せ」

この台詞は、私のお気に入りの言葉です。タレントの永六輔さんの言葉です。

「生きていることは、誰かに借りを作ること。生きていくということは、その借りを返していくこと。誰かに借りたら、誰かに返そう。誰かにそうしてもらったように、誰かにそうしてあげよう。」

生きていると、誰かに迷惑をかけ、助けてもらうことがたくさんあります。生きているのだから、それは仕方がない。しかし、もらいっぱなしはいけない。その人に返せなくても、誰かに返せばいい。人生というものはそんなものだと思います。

4月はじめの行事

6日(木) 始業式

7日(金) 入学式



□京都市PTA新聞NO.106に松原中PTAの活躍の記事が載っています

コロナで PTA の活動がしにくい中、秋に PTA 活動として、本校のベンチ、テーブルのペンキ塗りをしていただきました

そのときの記事が全市の小学校・中学校等向けの PTA 新聞に掲載されました。

ぜひ、PTA 新聞（カラー刷）をお読みください。



□「いのちのふれ愛講座」

松原中学校では、この時期 3 年生に性教育講座を行っています。

24 日の 5、6 限に助産師さんを迎え、「いのちのふれ愛講座」をしていただきました。

いのちの大切さを知ってもらおうとする企画です。

出産に関するクイズを出してもらったり、赤ちゃんのぬいぐるみを抱いて重さ当てをしたりと楽しく勉強をしました。特に最後に助産師さんが「いのち」の話をされた時は、全員が真剣な面持ちで聞いていました。いい経験ができた、とても充実した 2 時間でした。

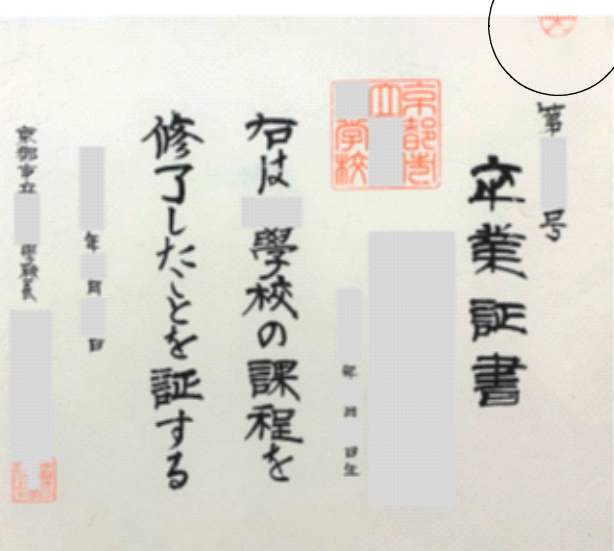


□卒業証書割り印について

卒業証書の割り印（証書の上の印／右図の○の印）を、京都市教育委員会の方針に基づき、本年度から省略いたします。

割り印は、卒業証書と卒業証書台帳（卒業生の一覧が記録される帳簿）の関連を証明するため、2つの紙面にまたがらせて押す印鑑です。

押印に法令等の定めはなく、卒業証書と卒業証書台帳の関連も番号や氏名等で関連を証明できるため、押印作業の手間や、今後の台帳の電子化等も見据え、本年度より、全市統一で割り印を省略することになりました。



※カラー版を HP ページに載せています。